

Camera Report

カメラ・リポート

町 まち 街

23日 万灯の灯りに包まれて
歴史を感じるひととき

八幡町の三河国分尼寺跡史跡公園で、「天平ロマンの夕べ」を開催しました。

地元の小・中学生などによりペットボトルと和紙で作された約千三百個の万灯が、回廊跡や金堂跡に並べられ、夕闇が迫るころに点灯されました。会場内は万灯の淡い光に包まれ、幻想的な雰囲気となっていました。また中門の前では、浦安の舞や躍山境おどりが披露されました。



11日 各小学校区の予選を勝ち抜いた
代表チームが競い合う豊川市市民体育大会

第五十二回豊川市市民体育大会が開催され、市内二十六小学校区の予選を勝ち抜いた代表チームが、ソフトボール、玉入れ、陸上競技など六つの種目で総合優勝を競いました。

豊川高校総合グラウンドでは、小学三年生から六年生までを一チームとする四百人リレーが行われました。子どもたちは地域の声援を受けながら、気持ちのよい汗をかいていました。



27日 実りの秋を楽しむ
幼稚園児の農業体験

愛知双葉幼稚園の園児約八十人が、御津町の畑で収穫された「タカキビ」の脱穀作業を体験しました。タカキビはイネ科の穀物で、雑穀米としてお米に混ぜて使われたり、粉末にして団子やもちなどの材料として使われたりします。

園児たちは、さわやかな秋晴れの中、タカキビの実を使ってのシフォンケーキ作りを楽しみに、長さ一・五センチほどのタカキビを一生懸命に脱穀しました。



9月



25日

中部地区のB級ご当地
グルメが大集合

県内で初となる「2011中日本・東海B-1グランプリin豊川」が、市野球場、総合体育館周辺で開催されました。

B-1グランプリは、B級ご当地グルメといわれる地域に根ざした食をPRし、まちおこしにつなげるもので、二十二団体が出展しました。

二十四日、二十五日の二日間で約二十一万八千人が会場を訪れ、大いに盛り上がりました。